

(4) 中央防災会議の専門調査会の審議状況について

「東南海、南海地震等に関する専門調査会」の審議内容及び今後のスケジュールについて

現在までの審議状況

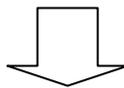
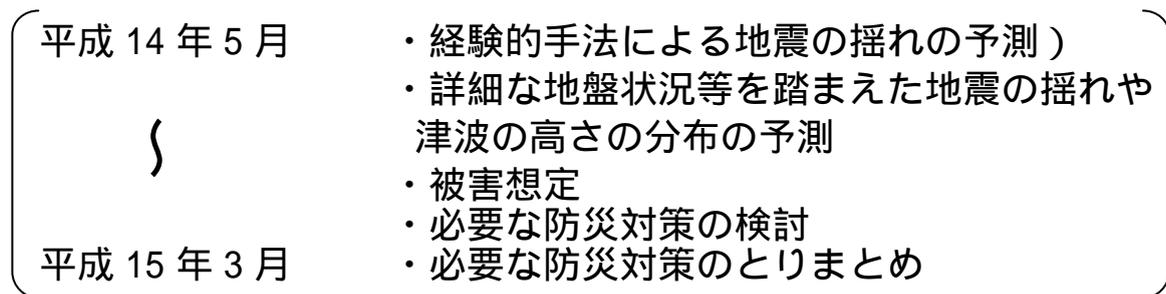
回数	開催日	審議内容
第1回	13年10月3日	・本調査会の目的とアウトプットについて審議
第2回	13年12月21日	・検討対象地域、強震動・津波波高の計算手法及び被害想定を進め方について審議
第3回	14年1月24日	・東南海、南海地震等の想定震源域の考え方、内陸地震の選定について審議
第4回	14年3月27日	・強震動・津波波高計算の前提条件の整理、今後の検討を進め方について審議

今後のとりまとめ

東南海、南海地震、内陸部の地震により想定される地震の揺れの強さ、津波の高さ等の分布

(東海、東南海、南海の全域が動くケースなど様々なパターンの地震を想定。)

東南海、南海地震、内陸部の地震による被害の想定
必要な防災対策



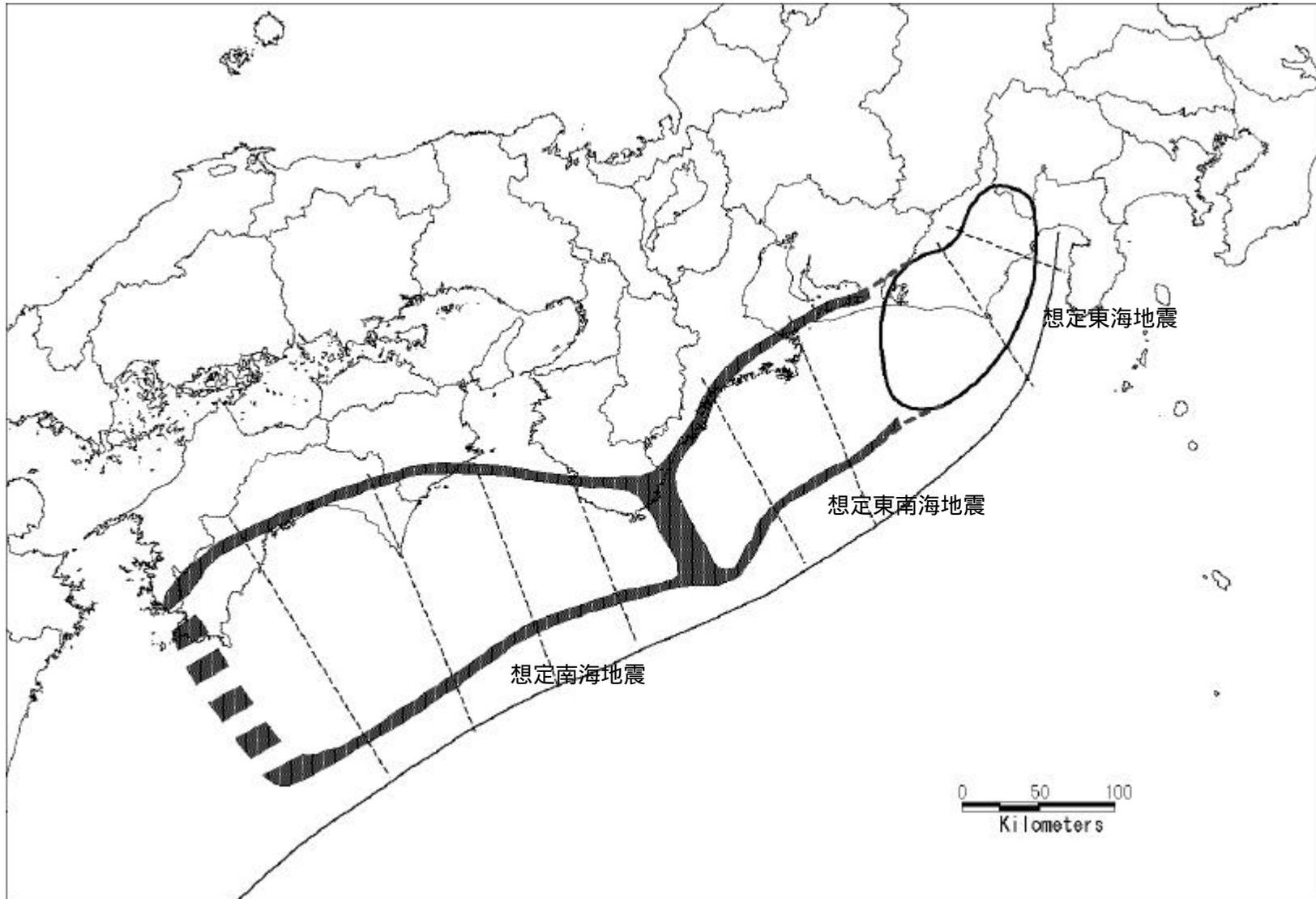
中部圏、近畿圏、東海から九州にかけての太平洋沿岸域における地震等への対策に関する大綱の策定(中央防災会議)



国、指定機関の防災業務計画
地方自治体の地域防災計画
その他の諸計画、マニュアル
等に反映



地震防災対策特別措置法
等による防災基盤・施設等
の整備
等



東南海、南海地震の想定震源域の概念図

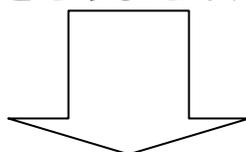
「防災基本計画専門調査会」の審議内容について

現在までの審議状況

防災の基本的な問題について幅広く議論

回数	開催日	審議内容
第1回	13年10月11日	・フリートーキング
第2回	13年11月26日	・関係省庁へのヒアリング
第3回	13年12月12日	・防災対策における官民の果たすべき役割及び地域の防災対応力のあり方について ・防災・危機管理に関する人材育成について ・災害対策における国と地方の役割分担及び連携のあり方について
第4回	14年 2月 8日	・防災情報体制の充実強化と防災情報提供の推進について ・防災の視点からの土地利用のあり方について ・被災者の生活支援のあり方について ・事故災害に対する防災対応力の強化について
第5回	14年 3月25日	・防災計画の実効性の確保について

なお、第5回会合において、防災基本計画の風水害対策編及び原子力災害対策編について、その修正案をとりまとめたところ。



今後のとりまとめ

大規模災害等に関する対策として必要な以下の分野の施策等について議論を深め、報告をとりまとめる予定。

- 迅速な災害応急体制の確保
- 地方公共団体の防災対応力の強化
- 災害情報体制の整備
- 住民・企業参加の促進
- 防災・危機管理に関する人材の育成
- 被災者の支援のあり方